

やまなみ



御船町立御船中学校 学校便り
令和3年 5月号

友創自
愛造律
訓校

研究指定を生かして

校長 作田潤一

御船中学校は、上益城の中心校として、これまで多くの先進的な取組を行い、その実践を県内外に発信してきたところです。

今年度は、次のとおり5つの機関等から実践研究の指定を受けています。1つの学校が5つの指定を受けるのは極めて稀なことで、御船中学校が注目を集めている証とも言えます。

「早寝、早起き、朝ごはん」推進校

国立青少年教育振興機構

教育課程実践検証協力校（数学）

国立教育政策研究所

N I E 推進校

熊本県N I E 推進協議会

租税教育実践校

熊本県租税教育推進協議会

学力向上推進校（御船中学校区）

上益城郡教育委員会連絡協議会

研究指定は、外部の資源（人、情報、助成金等）を活用して教育効果を高める機会でもあります。5つの研究指定を活用して、生徒一人一人の“生きる力”を大きく育成したいと考えます。

最初に記した研究指定は、本校の課題である“生徒の基本的な生活習慣”の育成に取り組むものです。スマホ、ゲーム機等の長時間使用や夜遅くまでの社会体育活動等が基本的な生活習慣の障害となっている現状があります。7月には「脳トレ」で著名な東北大学の川島隆太教授をお招きして、生活習慣が脳に与える影響について講演も予定しています。基本的な生活習慣の育成には、家庭の協力が何より必要です。研究指定を我が子（家）の生活習慣、地域の青少年の生活習慣について共に考える機会にできればと考えます。

令和3年度 御船中学校 重点成果指標

今年度の教育活動の成果を測る指標です。生徒会の執行部及び各委員長の意見をもとに案を作成し、職員会議、PTA 役員会を経て決定しました。PTA総会で保護者へお知らせしたところです。今後、定期的に達成状況を生徒会役員や学校運営協議会委員、PTA 会長・副会長にお知らせします。主なものは、学校便りやホームページでも保護者や地域の方へもお知らせします。生徒、学校職員、保護者、地域、関係機関で“めざす子どもの姿”を共有して、御船っ子の確かな成長につなげたいと考えます。ご協力をお願いします。

自律	創造	友愛
生きて働く「知識・技能」 落ち着いた生活する態度 健やかな体	未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」 進路を切り拓く学力 気づき、考え、行動する力	学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」 自分と同じように他の人を大切にできる心
◎私語をせず、先生の説明や放送を聞く生徒の割合 95%以上 ◎朝食を（毎日、ほとんど）食べている生徒の割合 95%以上 ◎ハンカチ、ティッシュの持参、爪切りができていない生徒の割合 95%以上 ◎昼休みや休日など、自分に合った運動をしている生徒の割合 60%以上 ◎安全に留意して登下校している生徒の割合 100%	◎1時間の授業（教科）ごとに「できた」「わかった」「興味が高まった」と、いつも（ほとんど）感じる生徒の割合 70%以上 ◎夢や目標の実現に向けて努力している生徒の割合 80%以上 ◎自分の考えや意見を発表して「良かった」と感じたことがある生徒の割合 70%以上 ◎御船中の生徒で良かったと思う生徒の割合 95%以上 ◎家庭学習をしている生徒の割合 3項目の平均80%以上 ・自学ノートを毎日提出する ・家庭学習開始時刻を守る ・1時間以上の家庭学習をする	◎学校や社会のために何をすべきか考え、行動している生徒の割合 80%以上 ◎毎日10回の「ありがとう」を実践している生徒の割合 90%以上 ◎自分から、立ち止まって、大きな声（20m先まで聞える声）で、笑顔で、あいさつしている生徒の割合 75%以上 ◎無言清掃している生徒の割合 90%以上 ◎家庭の約束（御船中ルール）を守ってスマートフォンやゲーム機等を使っている（使用せずを含む）生徒の割合 70%以上

体育大会結団式

体育大会テーマ「突破—最後まで挑み続ける体育大会—」

5月7日（金）に体育大会の結団式を行いました。実行委員長の藤岡真実さんが「この体育大会テーマのもと、練習の段階から一人ひとりが声を出し、本番の競技や応援においても常に全力で取り組むこと、見ている人にも元気を届けられるような、今まで以上の素晴らしい体育大会にしましょう。」と力強く述べました。体育大会は5月22日（土）に開催予定です。短い取組期間ですが生徒を中心に、職員、PTA も一丸となって素晴らしい体育大会を作り上げます。



実行委員長の藤岡さん

「新しい生活様式」について（熊本県HPより）

- ①手洗いでウイルスと不安を洗い流そう！
—こまめな手洗いが何よりも大切です。
- ②三密を避けましょう
—物理的に離れることが相手を思いやり、大切にすることになり、心と心の距離を近づけます。三密を避けて、家族や友人を大切に。
- ③換気でウイルスを吹き飛ばそう
—換気をすることで、さわやかな空気を取り入れ、ウイルスを吹き飛ばしましょう。
- ④だれだっていつだって感染しうるから
—一人を思う優しさがいい明日をつくる。差別は許されない。 ※学校HPに関連情報を掲載